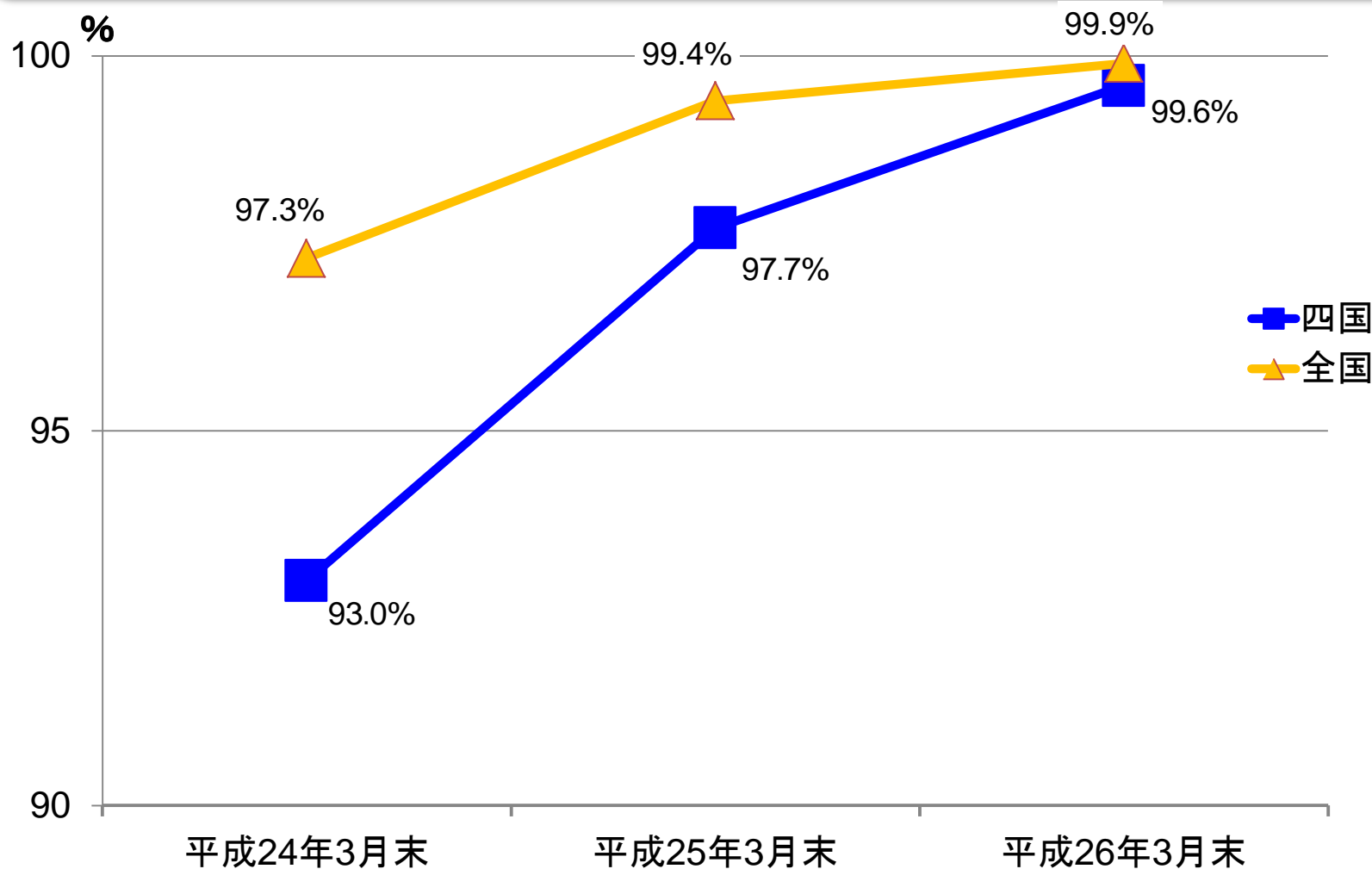


平成26年3月末に、四国全体では前年度に比べ1.9%増加し、99.6%の世帯で超高速ブロードバンドが利用可能。  
 全国平均との差は、平成24年3月末の4.3%から0.3%に縮小。



## □ 超高速ブロードバンド利用可能世帯率の推移【四国4県】

4県いずれも、超高速ブロードバンドの利用可能世帯率は99%以上。  
特に、香川県は、100.0%となり、全国平均の99.9%を上回る。  
また、高知県は、2年間で14.6%の大幅な増加。

